



**FACE TO FACE**

環境コミュニケーション

グリーン購入の普及拡大を目指すエココラボレーター



株式会社**日興商会**



# NIKKOの環境に対する考え方

## —— 一人でも多くの方と環境コミュニケーションを ——



代表取締役社長 藤繩 健一

当社は、2001年3月30日にISO14001を認証取得して以来、早いもので、今年で丸8年が経過しようとしています。2000年9月30日に定めた環境基本理念にもある通り、当社は一貫して「Face to Face」でお客様と直接コミュニケーションを取りながら数多くの製品・サービスを通じて社会に貢献することを企業目的の一つと位置付け今日まで活動を続けて参りました。

近年、地球環境問題への取組みは益々重要になってきています。昨年7月に開催された北海道洞爺湖サミットでは、原油価格の急激な高騰を受けてエネルギー効率の改善やエネルギー多様化に向けた更なる努力をすることが合意されました。

当社においても、グリーン購入と省エネルギーに向けての取組みを基軸として、継続的に様々な努力を続けています。その結果、社員の環境マインドも高まり、一定の成果もでてきています。この様な会社としての取組みを契機に、社員一人一人が環境に優しい行動を行うと言う考えを更に拡げて行こうと思います。今後『WE SAVE』としての行動と『I SAVE』の精神で一人一人が環境問題について考え方行動できる企業・社員でありたいと思います。

当社の具体的な活動を、環境レポートを通じてご紹介致しますので、お役立て頂ければ幸いです。これからも当社が取組める地道な環境活動を継続して参ります。是非、当社の社員に声をかけてください。一人でも多くの方とコミュニケーションできることを楽しみにしております。

### 環境基本理念

株式会社日興商会は、地球環境保全を経営の最優先課題の1つとする事を全社員が共通して認識し、「Face to Face」でお客様と直接コミュニケーションを取りながら、数多くの製品を通じて社会に貢献するという企業目的に基づき、環境に優しい製品・情報・サービスの提供に全社を挙げて取り組みます。

### 環境方針

1. 当社は、文具・事務用品・OA機器・オフィス家具・印刷物等の販売を行なう企業として、環境に優しい製品を販売・使用し、お客様へ環境負荷に配慮したオフィス創りを提案します。
2. 当社は、環境に優しい製品の供給に留まらず、環境情報の収集・提案を通じてお客様とメーカーとのパイプ役としてグリーン購入の普及・拡大に努めます。
3. 事業活動の中で、グリーン購入、省資源・省エネ、リサイクル率アップによる廃棄物の削減などの活動に全従業員が積極的に取組みます。
4. 環境関連の法規制及び当社が同意するその他の要求事項を遵守するとともに、汚染の予防に努めます。
5. 環境目的及び目標を設定・運用し、諸条件及び情報の変化を的確に捉え積極的に見直しを行い、環境管理組織及び環境マネジメントシステムを継続的に維持・改善します。
6. 全従業員は、環境保全に取り組む為に常に、「RETHINK」(もう一度考える)・「REDUCE」(削減する)・「REUSE」(再使用する)・「RECYCLE」(再資源化)の4つのRを意識して行動します。
7. 以上の環境方針は文書化し全従業員に周知徹底するとともに、社外からの要求・その他の必要に応じて公開します。

平成12年9月30日

株式会社 日興商会

代表取締役社長 藤繩 健一



# グリーン購入への取組み

## ■ グリーン購入の考え方

当社は2001年3月30日にISO14001を認証取得して以来今日まで、「Face to Face」でお客様と直接コミュニケーションをとり、グリーン購入法適合品を中心とした地球環境にやさしい製品・情報・サービスの提供に取組んでまいりました。残念ながら一昨年紙の偽装問題が発覚し、グリーン購入の根幹を揺るがすような事件が発生いたしました。

しかし、地球環境問題は益々深刻化しており、グリーン購入は私達にとって最も身近で取組みやすい活動であると考えています。これからも、業界を超えて様々な新しい環境情報を発信してまいります。

同時に当社にとりましても、グリーン購入の推進や省エネへの取組は非常に重要な活動であることは言うまでもありません。当社の取組んだ結果をこの環境レポートでご報告し、お客様への提案メニューとしてお役立て頂きたいと思います。



## 環境に優しいエコ製品のご提案



各メーカーの環境対応製品を当社独自のコミュニケーションチラシ『NIKKOインフォメーション』でお客様へ情報発信し、お客様のグリーン購入推進のお手伝いをしています。2007年度は、年間で27件のエコ製品・サービス情報を発信することができました。



## NIKKOフェアでの情報発信



▲ 2008年第42回NIKKOフェア  
(環境製品展示での1コマ)



鳥取県循環社会推進課様 ▼

毎年2月に開催しているNIKKOフェアでは、テーマの一つに『環境』を取上げ、お客様へ様々な最新情報をお伝えしています。昨年は、当社の活動実績や蛍光灯の電子安定器や葦を活用した紙製品、水耕栽培による植栽などを展示しました。



## グリーン購入大賞準大賞受賞



2003年11月に第6回グリーン購入大賞〔事業者部門〕準大賞を受賞しました。当社の環境マネジメントシステムを中心とした環境保全活動やお客様とメーカーを結ぶエココラボレーターとして、グリーン購入の普及・拡大の活動を行なってきたことが高く評価されました。

※グリーン購入大賞とは、グリーン購入ネットワーク(1996年2月グリーン購入を促進するために設立)が環境に配慮した製品やサービスを優先的に購入する「グリーン購入」の普及拡大に取組む団体を表彰することにより、一層の取組みを奨励するとともに、活動事例の紹介を通じてグリーン購入を普及することを目的とした表彰制度です。



# 省エネへの当社の取組み

## ■ 電気使用量削減推移

当社は、2005年秋より省エネへの取組として電気使用量の削減に力をいれて取組んできました。具体的には、エアコンの洗浄、照明器具の安定器取替え、紐スイッチの取り付け、デマンド監視装置の設置、クールビズ、ウォームビズの取組などです。その結果、2001年度から2005年度までの5年間の電気使用量の平均値に対し、2006年度で約5%、2007年度で約6%、2008年度では約9%使用量を削減することができました。

この結果を受け、当社としての取組みをエコメニューとして取りまとめ、ご提案させて頂いています。

### エアコン洗浄



(高圧洗浄機で洗浄)



(洗浄後)

アルミ製のフィンと呼ばれる熱交換器や送風ファンなどに付着したほこりやカビを洗浄することで送風を清潔にし効率をアップさせます。その結果電気使用量を削減することができます。

### 電子安定器への交換



(電子安定器への交換作業)



(小さい方が電子安定器)

電子安定器に取り替えることで電気代の削減やランプ寿命を大幅にのばすことができます。鉄心式の古い安定器は蛍光灯本体内部のスペースにそのまま残すことで廃棄物をしません。

### 紐スイッチ取り付け



◀ 不在時の消灯

デマンド値を下げ、  
基本料金を低減します。



### デマンド監視装置

#### 当社からのご提案 ▶▶▶▶

##### ● エアコン洗浄の実施

- ・弱っていたエアコンの能力が回復します
- ・運転効率を維持、回復し、省エネに貢献
- ・冷暖房の風が清潔になる

##### ● 電子安定器への交換

- ・照明にかかる電気代を2~4割削減します
- ・ランプ寿命を約3割伸ばします
- ・消費電力を削減することでCO<sub>2</sub>を削減

### 過去8年間の電気使用量の推移

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
2001年度	65,822	54,497	55,137	38,212	48,236	50,369	79,465	65,331	61,299	46,156	45,117	51,466	661,107
2002年度	61,471	53,596	50,696	38,750	48,412	60,615	72,163	66,480	56,862	43,570	49,733	48,666	651,014
2003年度	65,916	52,437	55,795	38,971	50,326	59,323	63,802	72,573	58,702	41,839	41,355	44,876	645,915
2004年度	66,731	55,159	50,486	39,032	54,630	63,199	82,478	71,903	61,258	46,439	41,418	41,914	674,647
2005年度	66,146	53,922	49,167	37,552	46,077	60,710	72,154	64,479	59,606	45,510	39,438	55,044	649,805
過去5年平均	65,217	53,922	52,256	38,503	49,536	58,843	74,012	68,153	59,545	44,703	43,412	48,393	656,498
2006年度	62,812	54,386	51,141	37,220	45,172	58,309	67,636	66,535	54,552	46,466	38,694	42,269	625,192
2007年度	53,398	45,118	49,957	36,809	44,492	57,573	62,944	70,799	63,614	45,733	42,177	43,718	616,332
2008年度	56,586	56,139	45,543	35,643	42,030	51,885	66,061	64,055	48,715	41,000	38,470	37,407	589,845

は過去8年間で最も電気使用量が少ない



## 社会貢献活動

### ベルマークの寄付及び義援金活動

当社でお客様に販売した使用済みトナーカートリッジ及びインクジェットカートリッジを回収し、各メーカーへ返却することでベルマークへ交換し、兵庫県内の特別支援学校のPTAに寄付しています。また、毎年8月と12月に社内募金を募り、毎日新聞社大阪支局を通じて義援金として寄付しています。



(キヤノン・インクカートリッジ回収箱)



(エプソン・カートリッジ回収箱)



(ベルマーク通知葉書・左キヤノン・右エプソン)

### インターンシップ生の受入

本年度も学生の夏休みを活用したインターンシップ研修を、本社と首都圏（品川支店）の2拠点で2週間に亘り実施いたしました。インターンシップ研修については7年前から導入実施し、本年度受入学生18名（14大学）と併せて83名の学生を受け入れて参りました。

インターンシップ研修は学生のメリットだけでなく、当社の社員にとっても学生の皆さんと接することで、初心を思い出す良い機会になっています。今後も積極的にインターンシップ生を受け入れて行きます。



(2008年度インターンシップ・オリエンテーション風景)



(本社・インターンシップ研修風景)

### クリーン作戦

当社は、2005年1月22日創業60周年のプレ事業として、尼崎から三ノ宮間の国道2号線沿いの歩道約25kmを300名の社員とその家族で清掃活動を行ないました。

その後、2007年6月より、毎月1回第1月曜日を原則に『クリーン作戦』として、本社をはじめ各拠点全従業員で、周辺の清掃活動に取組んでいます。



(本 社)



(品川支店)

# 2007年度の目標をほぼ達成することができました

2007年度は、2000年度からスタートした環境マネジメントシステムの第3クール（2006～2008年度）の2年目にあたり、計画の目標値をほぼクリアすることができました。

2009年度からスタートする第4クールからは、当社の本来業務に直結した活動を更に強化して行きます。

(活動期間：2007年6月1日～2008年5月31日)

環境活動項目	2007年度目標	2007年度実績	評価
<b>1. 地球温暖化防止対策</b> ・廃棄物削減 ・産業廃棄物削減 ・低公害車(営業車)の計画的導入 ・低公害車(トラック)の計画的導入	2,944kg(2005年度排出量維持) 106.5m <sup>3</sup> (2005年度対比1%削減) 営業車76台導入 トラック2台導入	2,300kg(目標達成) 83.5m <sup>3</sup> (目標達成) 営業車62台導入(目標未達成) トラック2台導入(目標達成)	◎ ◎ ▲ ◎
<b>2. 省資源・リサイクル対策</b> ・電気使用量削減 ・コピー用紙使用量削減 ・社内消耗品使用量削減 ・廃棄物リサイクル率向上 ・ガソリン使用量削減 ・軽油使用量削減	648.973kw(1999年度比7%削減維持) 999,000枚(2005年度対比4.5%削減) 5,982,000円(2005年度対比2%削減) リサイクル率93%(2002年度実績維持) 105,535L(2005年度実績維持) 37,049L(2005年度実績維持)	622.300kw(目標達成) 1,043,500枚(目標対比4.5%オーバー) 5,527,000円(目標達成) リサイクル率97.15%(目標達成) 85,646L(目標達成) 33,183L(目標達成)	◎ ▲ ◎ ◎ ◎ ◎
<b>3. グリーン購入の推進</b> ・社内消耗品のエコ製品化 ・エコ製品販売企画立案・推進 ・エコ製品の販売金額拡大	エコ比率54%達成 月1回の販売企画立案実施 エコ製品販売比率34%以上	エコ比率60.3%(目標達成) 年間27件の販売企画立案実施(目標達成) エコ製品販売比率43.1%(目標達成)	◎ ◎ ◎
<b>4. その他</b> ・法令遵守 ・法令遵守 ・法令遵守	家電リサイクル法の遵守 PCBの適正保管 ビル火災に備えた訓練の実施	家電リサイクル法の遵守 PCBの適正保管 ビル火災に備えた訓練を10月17日に実施	◎ ◎ ◎

評価 ◎：目標達成 ▲：80%以上達成

(活動期間：2008年6月1日～2009年5月31日)

環境活動項目	2008年度目標	2008年度実施内容
<b>1. 地球温暖化防止対策</b> ・廃棄物削減 ・産業廃棄物削減 ・低公害車(営業車)の計画的導入 ・低公害車(トラック)の計画的導入	2,944kg(2005年度排出量維持) 85m <sup>3</sup> (2005年度対比3%削減) 営業車57台導入 トラック1台導入	一般廃棄物と紙ゴミの分別廃棄徹底 廃OA機器のリサイクル推進 排ガス規制適合車両への計画的切替え 排ガス規制適合車両への計画的切替え
<b>2. 省資源・リサイクル対策</b> ・電気使用量削減 ・コピー用紙使用量削減 ・社内消耗品使用量削減 ・廃棄物リサイクル率向上 ・ガソリン使用量削減 ・軽油使用量削減	648.973kw(1999年度比7%削減維持) 999,000枚(2005年度対比4.5%削減) 5,525,000円(2007年度実績維持) リサイクル率97%(2007年度実績維持) 105,535L(2005年度実績維持) 37,049L(2005年度実績維持)	照明器具の安定器交換、エアコン洗浄、デマンド値低減 印刷工場の端紙の活用、不用紙保存箱の設置徹底 リユースコーナーの活用推進 紙ゴミリサイクル化の更なる推進 エコドライブの徹底 エコドライブの徹底
<b>3. グリーン購入の推進</b> ・社内消耗品のエコ製品化 ・エコ製品販売企画立案・推進 ・エコ製品の販売金額拡大	エコ比率60%達成 月1回の販売企画立案実施 エコ製品販売比率40%以上	エコ製品優先購入の再度徹底 エコ製品情報の収集とお客様への発信 省エネ提案の強化
<b>4. その他</b> ・法令遵守 ・法令遵守 ・法令遵守	家電リサイクル法の遵守 PCBの適正保管 ビル火災に備えた訓練の実施	お客様からお預かりした対象家電を適正に処理 当社保管のコンデンサの適正管理 地震防災を兼ねた消防訓練の実施

株式会社日興商会

総務人事部 ISO事務局

〒660-0892 尼崎市東難波町5-10-30  
TEL:06-6487-1401 FAX:06-6487-1414  
<http://nikko.bungoclub.co.jp>



古紙配合率40%再生紙を使用しています。